

科目名	生物学					授業の種類	講義	必修・選択		必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	1	単位	配当学年時期	1年	前期
【授業の目的・ねらい】 生物学は、医学を学ぶ上での基礎である。本講座では宇宙の誕生から地球上の生物全てにスポットをあて、生命科学の基本原理を学ぶ。										
【実務者経験】										
【授業全体の内容の概要】 臨床工学技士に必要な医学知識、医療技術を学ぶ上で、生物であるヒトの臓器・器官の構造や、臓器を形成する各細胞が持つそれぞれの特性を知る必要がある。最新の生物学の研究にも触れ、ヒトの生物学的知見を学ぶ。										
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 ヒトの成り立ちから最新の生物学的知見までを幅広く理解し、解剖学の基礎を身につける。										
回数	講義内容									準備物(教材)
1	授業ガイダンス：生物学とは									
2	ヒトはどのように進化してきたのか									
3	ヒトはどのような生き物か									
4	生命とはなにか									
5	細胞とはどのようなものか									
6	体をつくる分子									
7	体の中で物質はどのように変化するか									
8	遺伝子と遺伝									
9	ヒトの体はどのようにできているか									
10	エネルギー									
11	運動									
12	恒常性									
13	免疫									
14	生殖									
15	ヒトをとりまく環境									
定期筆記試験										
【使用教科書・教材・参考書】 ・ヒトを理解するための生物学、八杉 貞雄、裳華堂										
【準備学習・時間外学習】 ・事前学習として教科書の当該箇所を読み込んで講義に臨むこと ・理解度向上のため、講義後はノートまとめを行い、要点を整理すること										
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する 試験は定期試験のみ実施とし 60点以上の場合に科目を認定する										